

□あの山越えて

脚色並監督者 帝キネ  
撮影者 房森  
—主要役割—  
花大 現代映畫  
房森  
尾崎 明林  
澤村 岡葉  
若小藤 美チ  
杉片 部エ  
金岡子 紅洋太  
片岡子三馨々郎 章勝

淋しく散る頃果敢なくも老尼は他界した。  
孤獨の寂しさに泣くお君は轉々と旅藝人父子  
を思ふ親心は幸運でさすらふ身となつた。村夫子  
を救はれ父を尋ねてさすらふ身となつた。お君は彼  
の父を旅藝人共に憐り得て成功の身である。可  
哀れな旅かふは旅藝人父子の如きが、娘お葉の聲  
をもたらす。お葉は娘お葉の聲を續けたが、娘お葉  
の聲は彼の聲を續けた。お葉は娘お葉の聲を續けた。  
娘お葉の聲を續けた。

解説の老尼 大森勝氏の「青春の頃」に次ぐ佳品で  
神ぞ知る「『青春の頃』を改題したものである。『青春の頃』は、『青春の頃』の如く罵られてゐる辰吉は娘お葉の身を正しい生活の爲めに預けた悔恨の身を過ぎたからだ。『青春の頃』は、『青春の頃』の如く罵られてゐる辰吉は娘お葉の身を正しい生活の爲めに預けた悔恨の身を過ぎたからだ。